

第72回 県民体育大会 剣道競技 要項

秋田県剣道連盟

1 主催

秋田県 公益財団法人秋田県スポーツ協会

2 主管

秋田県剣道連盟 秋田市体育協会

3 日時

令和3年6月12日(土) 8時30分 審判監督会議 9時 開始式

※少年の部→成年男女の順序で試合を行います。

4 会場

秋田県立武道館(秋田市新屋字砂奴寄2-2 TEL 018-862-6651)

5 開催可否等

(1) 秋田県新型コロナウイルス感染症対策本部の「新型コロナウイルス感染症警戒レベルの設定について」

(2) 高校生にあっては、「令和2年度秋田県高等学校体育連盟新人大会及び各支部新人大会等について(通知)」(令和2年8月19日付 秋高体連一第63号)

* 上記について大会本部が総合的に判断し、開催可否、制限を決定する。

6 参加資格

(1) 少年の部(男女)

- ・平成15年4月2日以降生れた者。ただし、中学生以下の生徒及び児童は参加することができない。
- ・各高校何名でもよい。

(2) 成年男子の部

- ・先鋒 平成8年4月2日以降～平成15年4月1日までに生まれた者
- ・次鋒 昭和61年4月2日以降～平成8年4月1日までに生まれた者
- ・中堅 昭和51年4月2日以降～昭和61年4月1日までに生まれた者
- ・副将 昭和41年4月2日以降～昭和51年4月1日までに生まれた者
- ・大将 昭和41年4月1日以前に生まれた者

(3) 成年女子の部

- ・先鋒 平成3年4月2日以降～平成15年4月1日までに生まれた者
- ・中堅 昭和56年4月2日以降～平成3年4月1日までに生まれた者
- ・大将 昭和56年4月1日以前に生まれた者

7 試合規則及び方法

- (1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則と同細則(以下「規則、細則」という。)、並びに主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン(以下「ガイドライン」という。)に記載の新型コロナウイルス感染症が収束するまでの「暫定的な試

合・審判方法」の試合方法による。また、少年の部にあつては「全国高体連剣道専門部申し合わせ事項」も適用する。

- (2) 試合はトーナメント方式とする。但し、参加状況によりリーグ戦もあり得る。
- (3) 選手は、鼻と口を覆う面マスクとマウスシールドを着用し、試合を行うこと。
- (4) 試合方法

試合は三本勝負。

ア 少年の部

試合時間は4分とする。試合時間内に勝負が決しない場合は、延長戦を行い先に一本取った者を勝ちとする。なお延長に入ってから試合時間は4分区切りで、延長2回で1回5分間の休憩を取り勝敗の決するまで継続する。

イ 成年の部

試合時間は5分とする。試合時間内に勝負が決しない場合は、延長戦を行い先に一本取った者を勝ちとする。なお延長に入ってから試合時間は5分区切りで、延長2回で1回5分間の休憩を取り勝敗の決するまで継続する。

8 安全対策

- (1) 試合実施中に傷害が発生した場合、看護師等により高級処置を講じる。また、救急車や病院等の手配を行う。その後は参加者各自の責任において処置を講ずることになることから各自(学校・団体ごとに)で傷害保険に加入し参加すること。
- (2) 大会出場にあつては、使用用具の点検を行うとともに、当日は竹刀の検量計測は行わないことから以下の点検項目に注意し、竹刀の安全管理をしっかりと行うこと。
 - ・竹刀の破損(ささくれ、ひび割れ)、先革の破れ、弦の緩みがない。
 - ・中結は剣先から全長の約1/4の位置に適正かつ緩んでいない。
 - ・竹刀を合わせた際に各ピース(竹)間に大きな隙間がない。

9 新型コロナウイルス感染症予防対策

- (1) 館内への入場は、事前に届け出をしたものでなければならない。ただし、感染状況により変更はあり得る。
- (2) 本大会では、主催大会実施にあつての感染拡大予防ガイドライン(2ページの「大会出場及び運営にあつて」参照)により、出場及び参加を認めない場合がある。
- (3) 出場選手は大会の二週間前からの体調管理をしっかりと行い、健康チェックや行動履歴をきちんと記録し本大会に臨むこと。
- (4) 県外から出場する社会人・大学生にあつては秋田県新型コロナウイルス感染症対策本部の発表に基づき大会出場の判断を行うこと。
- (5) 出場選手は、入場時「確認票」を提出すること。

- (6) 大道場をはじめ館内在館中は、入館者全員常時マスクを着用すること。
- (7) 今後の感染状況により試合方法等が変更になることがある。

10 表彰

1位から3位まで表彰する。

11 参加料

少年…1人 2,000円、成年…1人 2,500円（県スポーツ協会1人参加料 500円含）

12 申込み

① 申込み方法

- ・別紙申込み書と参加料の振込み（振込み明細書）とを同時にFAXで申込みこと。
- ・参加料の納入確認と申込み書が届いた時点で申込みを完了とする。
- ・申込み後の不出場による参加料の返金はしない。

② 送金先

郵便振替 口座番号 02210-0-123124

口座名称 秋田県剣道連盟(アキタケンケンドウレンメイ)

※送金手数料は申込者負担。振込明細書をもって領収書の発行に代える。

③ 申込み締切

令和3年5月14日（金）午後3時必着

（以後一切受付ない。参加料納入も同日までとする）

④ 申込み先

〒010-0914 秋田市保戸野千代田町14-12 SAKAEビル2F-B

秋田県剣道連盟 TEL 018-883-0680 FAX 018-883-0663

13 個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて

- ① 大会プログラムに記載され、競技場内でアナウンスや掲示板等に記載されることがある。また、大会関係ホームページに掲載されることがある。
- ② 秋田県高体連・各専門部又はこれらに認められた報道関係等が撮影した映像・写真・記録等は、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載されることがある。
- ③ 大会参加に際して提出される個人情報は、本大会活動に利用するものとして、これ以外の目的に使用するものではない。参加申込書の提出により、上記取り扱いに関するご承諾をいただいたものとして、対応する。また、大会役員、競技役員、その他の各種役員やスタッフ、大会関係者及び会場に来られた観客の皆様についても、上記取り扱いに関する承諾をいただいたものとして対応する。

14 秋剣連年会費納入について

高校生以外の参加者は、令和3年度の秋剣連年会費(1,000円)を参加申込みと同時に納入すること。令和元年度に秋剣連公認審判員講習会を受講された方は納入済です。

不明の方は事務局へ問い合わせてください。

15 その他

- ① 出場選手は、学校名、及び姓を記した名札を垂に付け、各自で紅白の目印を準備すること。
- ② 抽選方法は抽選委員に一任する。なお、詳細について抽選委員による抽選会で決定する。
- ③ 東北総体は8月21日(土)山形県寒河江市「寒河江市民体育館」で開催。
- ④ 国体は10月2日(土)～4日(月)三重県伊賀市「三重県立ゆめドームうえの」で開催。
- ⑤ 県外から出場する社会人・大学生にあつてはふるさと選手制度申請書を申込書と同時に必ず提出すること。

16 問合せ

秋田県剣道連盟事務局 TEL : 018-883-0680 FAX : 018-883-0663

(土・日・祝日を除く、月～金の午前10時～午後4時まで)

第72回 県民体育大会剣道競技 申込書
少年の部

男子・女子 (どちらかに○印)			(平成15年4月2日以降生)		
No.	プロNo. 記入不要	フリガナ 氏 名	学 年	生 年 月 日	段 位
1				平成 , ,	
2				平成 , ,	
3				平成 , ,	
4				平成 , ,	
5				平成 , ,	
6				平成 , ,	
7				平成 , ,	
8				平成 , ,	
9				平成 , ,	
10				平成 , ,	
学 校 名					
申 込 責任者			申 込 責任者	☎ — —	

2,000円 × 人 = 円

締切：5月14日(金)午後3時必着

第72回 県民体育大会 剣道競技 申込書

・成年男子の部

- 先鋒 (平成 8 年 4 月 2 日以降～平成 15 年 4 月 1 日まで)
- 次鋒 (昭和 61 年 4 月 2 日以降～平成 8 年 4 月 1 日まで)
- 中堅 (昭和 51 年 4 月 2 日以降～昭和 61 年 4 月 1 日まで)
- 副将 (昭和 41 年 4 月 2 日以降～昭和 51 年 4 月 1 日まで)
- 大将 (昭和 41 年 4 月 1 日以前)

・成年女子の部

- 先鋒 (平成 3 年 4 月 2 日以降～平成 15 年 4 月 1 日まで)
- 中堅 (昭和 56 年 4 月 2 日以降～平成 3 年 4 月 1 日まで)
- 大将 (昭和 56 年 4 月 1 日以前)

種別	成年男子 (先・次・中・副・大)		成年女子 (先・中・大)			
	○印をし種別ごとに記入して下さい					
No.	フ ^o No. 記入不要	フリガナ 氏名	年齢	生年月日	段位	勤務先 (所在地も)
1				H・S .		
	※年会費について①～⑤の該当する項目に○印を付け未納の方はお納めください。 ①前回の公認審判受講済 ②大会参加で納入済 ③昇段審査で納入済 ④講習会で納入済 ⑤未納入					
2				H・S .		
	※年会費について①～⑤の該当する項目に○印を付け未納の方はお納めください。 ①前回の公認審判受講済 ②大会参加で納入済 ③昇段審査で納入済 ④講習会で納入済 ⑤未納入					
3				H・S .		
	※年会費について①～⑤の該当する項目に○印を付け未納の方はお納めください。 ①前回の公認審判受講済 ②大会参加で納入済 ③昇段審査で納入済 ④講習会で納入済 ⑤未納入					

申込責任者 _____

連絡先 _____

※参加料 (2,500円) を申込みと同時に郵便振替で納入してください。
(年会費未納入の方も同時に)

締切日：5月14日(金)午後3時必着

入場者確認票

入場者各位

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、大会会場に入場される方に対して入場者確認票の提出をお願いしております。

つきましては、ご自身の体調に関する問診と、会場内での遵守事項について確認していただき、必要事項をご記入のうえ大会当日ご提出をお願い申し上げます。

秋田県剣道連盟

健康に関する問診

記入欄

氏 名	
当日（6/12(土)）の体温	
緊急連絡先電話番号	
発熱の有無	有 ・ 無
入場日2週間前における以下の事項の有無	有 ・ 無
※以下の項目について該当のある場合は入場出来ませんので、あらかじめご了承ください。 ①平熱を超える発熱（おおむね37.5度以上） ②せき、のどの痛みなどの風邪の症状 ③だるさ、息苦しさ ④嗅覚や味覚の異常 ⑤体が重く感じる、疲れやすい ⑥新型コロナウイルス感染症陽性者とされた者との濃厚接触の有無 ⑦同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる ⑧過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある	

遵守事項

- 1 上記の健康に関する問診で該当する項目のある方は、自主的に参加を見合わせてください。
- 2 マスクを持参してください。（参加受付時や着替え時等スポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用）
- 3 こまめな手洗い、アルコール消毒による手指消毒を実施してください。
- 4 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保してください。（障害者の誘導や介助を行う場合を除く）
- 5 大会中に大きな声で会話をしないでください。
- 6 終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告してください。

その他

- ※ 感染症が発生した場合の保健所の追跡調査のみに使用します。必要性がなくなった時点で破棄いたします。（少なくとも1か月以上保管後）

『ふるさと選手制度』使用手続きについて

(公財) 秋田県スポーツ協会

ふるさと登録・申請に係る個人情報の取り扱いについて

標記の個人情報は、秋田県スポーツ協会を経て開催県実行委員会、当該中央競技団体、当該会場地
市町村実行委員会、日本スポーツ協会において、参加資格の確認をはじめとする大会運営業務のため
に使用します。

～ふるさと選手登録までの流れ～

① 使用申請する選手が「ふるさと選手制度使用確認・申請書」を各競技団体へ提出

1. 下記の手順により、様式をダウンロードしてください。

「秋田県スポーツ協会HP→資料・様式ダウンロード一覧→ふるさと選手制度使用確認・申請書」

2. 競技者本人が記載し、競技団体へ提出してください。

競技団体は取りまとめのうえ、補足等がある場合は追記し、東北総体申込み時（ストレートの
競技及び種別は国体申込み時）に秋田県スポーツ協会競技力向上対策課に原本を提出してくだ
さい。

※競技団体も1部コピーを保管しておくこと

② WEB上での登録（競技団体担当者が行う）

「国民体育大会参加申込システム」からの登録となります。ふるさと登録対象者全てを入力して
ください。ふるさと登録の入力が終了しないと大会参加申込の入力ができません。

《 ふるさと選手制度の留意点 》

☆ ふるさと選手登録は国体予選会に出場した時点で、毎年手続きをしていただきます。

☆ ふるさと選手登録は秋田県内の中学校又は高等学校を卒業したことが条件です。

※JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置有り。

☆ 1度、秋田県で「ふるさと選手登録」をすると、他の都道府県で登録することはできません。

☆ ふるさと選手制度の使用は、原則1回につき2年以上継続することとし、登録出来る回数は2回までです。

【例】「使用回数の解釈」

回 (年)	63回 (2008)	64回 (2009)	65回 (2010)	66回 (2011)	67回 (2012)	68回 (2013)	69回 (2014)	70回 (2015)	71回 (2016)	72回 (2017)	73回 (2018)	74回 (2019)	75回 (2020)	76回 (2021)
国体開催県 ・ 夏季 ・ スキー ・ スケート	大分 長野 長野	新潟 新潟 青森	千葉 北海道 北海道	山口 秋田 青森	岐阜 岐阜 愛知 岐阜	東京 秋田 東京 福島	長崎 山形 群馬 栃木	和歌山 群馬 群馬	岩手 岩手 岩手	愛媛 長野 長野	福井 新潟 山梨	茨城 北海道 北海道	鹿児島 富山 青森	三重 秋田 愛知 岐阜
東北総体開催県	山形	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	岩手	青森	秋田	宮城	福島	山形	山形
ケース①	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
ケース②	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
ケース③	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

←初回 13回連続使用

←2回目 5回連続使用

←初回 8回連続使用

令和3年度 国体及び東北総体ふるさと選手制度使用確認・申請書

☆ 国体・東北総体に出場する場合、予選会からの提出が必要です ☆

～ ～ ～ ～ ～ 以下、本人直筆 ～ ～ ～ ～ ～

秋 田 県 ス ポ ー ツ 協 会 会 長 様

届出日： 令和 年 月 日

国民体育大会ふるさと選手制度により、私の「ふるさと」を【秋田県】として、
第76回国民体育大会(予選会含む)において、下記内容のとおり使用申請致します。
なお、「ふるさと選手制度」の使用にあたっては、留意事項を遵守致します。

フリガナ		[性別] 男 女 ※いずれかに○印
氏 名	旧 姓 ()	[生年月日] 西暦 年 月 日 生まれ

1. 参加競技名(種別及び種目名を含む) ※種別の欄はどちらかに○をしてください。

競技:	種別: 成年男子 成年女子	種目:
-----	---------------	-----

2. 現住所(現在お住まいの住所です。県外在住の選手は実家の住所等を記入しないでください。)

〒	—	自宅電話番号:	—	—
		携帯電話番号:	—	—

3. 現在の学校又は勤務先

学校名(学年)	(年)
勤務先	

4. 「ふるさと」に関する確認事項 ※ふるさと選手制度は初回登録後、2年間継続手続きをしなかった場合は2回目の登録となり、3回目の登録は不可。

(1) 卒業学校名(秋田県の中学校又は高等学校) ※専修学校卒業者は卒業中学校名を記入してください。

昭 ・ 平 ・ 令 年 月 卒業

※〇〇市立、〇〇県立から学校名を正確に記入してください。

(2) ふるさと選手制度を使用した国体・国体予選会の確認

過去にふるさと選手制度を使用した大会に☑してください。 ※東北総体に関しては競技によって開催県が異なるため各自注意すること。

回 (年)	63回 (2008)	64回 (2009)	65回 (2010)	66回 (2011)	67回 (2012)	68回 (2013)	69回 (2014)	70回 (2015)	71回 (2016)	72回 (2017)	73回 (2018)	74回 (2019)	75回 (2020)	76回 (2021)
・ 夏 季	大分	新潟	千葉	山口	岐阜	東京	長崎	和歌山	岩手	愛媛	福井	茨城	鹿児島	三重
・ スキー	長野	新潟	北海道	秋田	岐阜	秋田	山形	群馬	岩手	長野	新潟	北海道	富山	秋田
・ スケート	長野	青森	北海道	青森	愛知 岐阜	東京 福島	栃木	群馬	岩手	長野	山梨	北海道	青森	愛知 岐阜
東北総体開催県	山形	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	岩手	青森	秋田	宮城	福島	山形	山形
ふるさと選手制度を使用した年	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

注:参加申込責任者も使用履歴を必ずチェックしてください

ふるさと選手制度使用に係る留意事項

- 「ふるさと」は、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県とする。*JOCエリートアカデミー生は特例有り。
- 「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、予め所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。
なお、一度登録した「ふるさと」は変更できないものとする。
- ふるさと選手制度の活用については、原則として、1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回までとする。
- 「ふるさと」から参加する選手は、開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③(国内移動選手の制限)に抵触しないものとする。

参加申込責任者欄

押印 or サイン

参加資格確認書をチェックのうえ参加申込システムへ入力したことを証明します。